

ご自由にお持ち帰りください

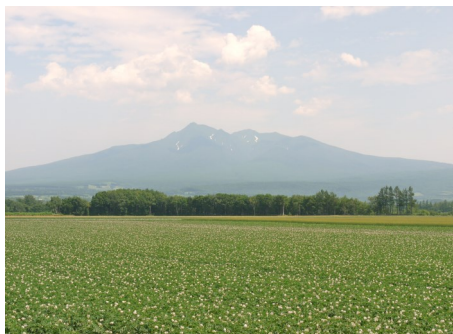
馬鈴薯デンプンについて
馬鈴薯デンプンと聞いてピンとくる人は少ないかも知れませんが、実は私達の生活の中で大きく活躍しています。馬鈴薯デンプンは、一般には「片栗粉」として販売されるほか、菓子用、糖化用、麺類、水産練製品など多岐にわたります。馬鈴薯デンプンは、コンスターチなど、他のデンプンと比べ、低い温度で糊状になり、粘り気が強いという特徴があります。また、保水性が高く、焼き上げると中で水分が飛んで空洞ができるので、独特の食感を生み出す。コシのあるうどんや弾力のあるかまぼこ、サクツとしたえびせんべいや口の中で溶ける卵ボーロなど、馬鈴薯デンプンの特性を生かした食品はいっぱいあります。

小清水とデンプン

日本国内で生産される馬鈴薯デンプンは全て、北海道で生産されたものですが、その6割はオホーツク地域の工場で生産されています。そして小清水町にあるデンプン工場は、道内4位の1日当たり1,510トンの処理能力を有し、平成29年産のデンプン生産量は約86,827トンとなっており、小清水町で栽培される馬鈴薯の9割がデンプン原料として使用されます。今回は、小清水町の特産品である馬鈴薯デンプンについて取上げます。

馬鈴薯デンプンの歴史

日本に馬鈴薯が導入されたのは元和元年(1615)以前とされています。寒冷地によく生育することや貯蔵性に優れていることから次第に各地で栽培されるようになりました。北海道では宝永3年(1706)に瀬棚町で栽培されたのが始まりで、明治時代になると、開拓使が目をつけ、積極的に栽培を推奨しました。第一次世界大戦時にヨーロッパで食糧が不足し、異常な高値で取引されたことにより、北海道開拓農家が経済的に潤い、自給自足的な農業から脱却でき、北海道農業としての基盤が形成されました。



ジャガイモ畑と斜里岳

デンプン加工の始まりは、ペルーの山岳に住む原住民の保存食「チュニョ」にあると言われています。チュニョは夜間に塊茎を凍らせては日中に融かして足で踏み、汁液を搾り出すというのを

繰り返し作ります。開拓期の農家は労働力が不足しており、すべての作物が秋に円滑に収穫できるとは限らなかつたため「冷凍し脱水し乾燥」という工程をふめば貯蔵可能なデンプン加工はひとつの技術として評価されました。馬鈴薯デンプンは、現在では郷土料理であるでんぷんだんごをはじめ様々な用途に使われています。



ジャガイモの花

デンプンと農業

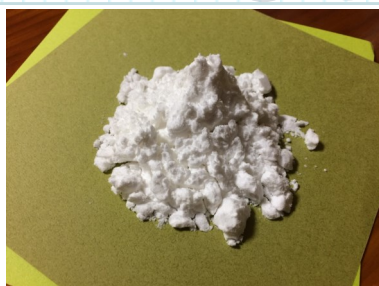
小清水ではデンプン工場から出たデンプン粕を家畜飼料として、ジャガイモの搾り汁を畑の肥料として使用し、環境に優しい循環システムを作りに上げています。

「でんぷんだんご」でギネス記録

「でんぷんだんご」は小清水町の家で昔から作られている郷土料理です。小清水町の「これぞ小清水!!」実行委員会は平成23年2月に地域活性化イベント「小清水屋台村」を開催し、目玉企画の「でんぷんだんご」(畳一枚分ほどの大きさで重さ115.5kg)が見事、ギネス記録として認定されました。

小清水を代表する郷土料理といえば「でんぷんだんご」です。その他、馬鈴薯デンプンを使った料理はたくさんあります。今回はその一部を取上げます。

デンプン料理にTRY!!



自家製片栗粉は簡単で、お子様とも楽しく作ることができます。旬のジャガイモを使って是非、挑戦してみてください。

片栗粉の作り方

材料：ジャガイモ（馬鈴薯ほか）5個

作り方

- ① ボウルにこし布を広げ、その上にジャガイモをすりおろす。
- ② たっぷりの水を加え、ねじりながらしぼる。
- ③ しぼり汁をボウルに入れ、そのまま10分置き、上澄み液を捨てる。
- ④ ②、③の工程をもう一度繰り返す。
- ⑤ ボウルに残ったデンプンを剥がし取り、バットに移す。
- ⑥ そのまま8時間自然乾燥させて、出来上がり。



でんぷんだんごの作り方

材料：片栗粉 1kg、金時煮豆 1kg、塩 10g (小さじ1)、煮豆の汁 300ml、熱湯 1.4kg (沸騰より若干冷めたもの)

- ① 煮豆の汁、デンプン、煮豆、塩をボールに入れて混ぜる。
- ② 熱湯を加えながら練る。
- ③ 油を引いて、両面が焼き上がった出来上がり。

いももちの作り方

材料：ジャガイモ5個

片栗粉45g (大さじ5)

- ① ジャガイモを煮て粉をふかせる。
- ② 煮えたジャガイモをつぶし、片栗粉を混ぜる。
- ③ ②を5等分し、丸く成形する。
- ④ 油を引いて、両面が焼き上がった出来上がり。



年間80万人以上が利用するオホーツクの空の玄関口・女満別空港を擁する大空町女満別。網走湖を望み、周辺には地平線が身近に感じられる丘陵地があり、夕陽や四季折々に見せる風景はプロ・アマチュア問わず、フォトポイントとして注目を集めています。主幹産業の農業は麦類、馬鈴薯、てん菜、豆類、野菜のほか、日本最東端の米の作付けも行われるなど多岐にわたって栽培されています。また、豊富な栄養分を含んだ網走湖には大和しじみ、シラウオ、ワカサギなどが水揚げされ、特に大和しじみの漁獲量（網走湖産）は道内の8割を占めております。わが町の豊かな自然環境と数多くの特産品を是非多くの方に知っていただきたく思います。



女満別支店長
今紺 拓実

支店のある町

女満別支店

今回は、農水産業に恵まれ、道東観光の空の玄関口としての機能も果たす女満別地区の拠点店舗、女満別支店・今紺拓実支店長に町の見所を伺います。

おすすめのスポット

大空町では町・観光協会・地域づくり懇談会役員の方々によって地域を代表する8つの景勝地「大空八景」を選定いたしました。丘陵地に立つカラマツが特徴的で美しい田園風景を描く「メルヘンの丘」や、5月から6月にかけて見頃となる10万平方メートルに及ぶ鮮やかなピンクの斜面が広がる「ひがしもこと芝桜公園」など、大空町の絶景8ヶ所を是非ご覧ください！！



ひがしもこと芝桜公園
(東藻琴末広地区)



朝日ヶ丘公園
(女満別朝日地区)



メルヘンの丘
(女満別昭和地区)



ひがしもこと乳酪館
(東藻琴西区地区)

※写真を掲載しています4ヶ所のほか、網走湖女満別湖畔（女満別湖畔地区）、ひまわり畑からの飛行機（女満別空港中央地区）、住吉高台からの眺望（女満別住吉地区）、パイロット牧場からの眺望（東藻琴山園地区）が選定されています。



各種温泉



写真上. 夕食(例)



写真右.
温泉水エビー
お肌がしっとり
すべすべになる

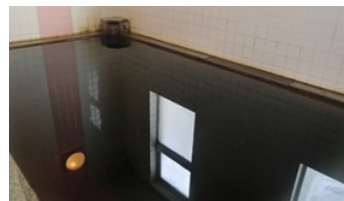
湯元 ホテル山水

住 所：大空町女満別湖畔3丁目2の3
電話番号：0152-74-2343

おすすめの宿泊施設

網走湖畔沿いに双璧をなす女満別おすすめの宿！温泉を中心に魅力をお伝えします！

湯元 ホテル山水
山水の温泉は、東屋造の天然石浴槽や、御影石・北見鉄平石を敷き込んだ浴槽など豪華な露天をはじめ、電気風呂、ジェットバス、マイナスイオン遠赤外線サウナ等いろいろな種類の温泉を楽しむことができます。泉質はアルカリ性単純泉で、美人の湯として知られており、肌がつるつるになります。夕食・朝食のご膳はどれも美味しく、ゆつくりと宿泊を楽しむことができます。



温泉(モール泉)



夕食(例)



ホテル湖南荘

住 所：大空町女満別湖畔1丁目1の2
電話番号：0152-74-2108

ホテル 湖南荘

湖南荘の温泉は「モール泉」と呼ばれ、太古の植物など有機物由来の成分が含まれた温泉です。モール泉は世界的にみても貴重で、北海道遺産にも選定されています。お湯は体にまとわるように、気持ちよく、体を心から温めてくれます。地元食材を使ったまごころのこもったお料理もオススメです。

地域のイベント情報

グランfond in きよさと【清里町】7月1日

【開催場所】スタート・ゴール 情報交流施設（きよ～る）
【イベント内容】素晴らしい景色の中を走る自転車の祭典・講習会
【問い合わせ先】きよさと観光協会内 TEL(0152)25-4111



第65回北見ぼんちまつり【北見市】7月13日～7月15日

【開催場所】常呂川河川敷・中心街
【イベント内容】舞踊パレード、市民のタベ、おまつり広場、花火大会などを予定
【問い合わせ先】北見商工会議所 TEL(0157)23-4111

第35回小清水ふるさとまつり【じゃがいもフェスティバル】【小清水町】7月22日

【開催場所】開基100年記念公園
【イベント内容】じゃがいもの収穫祭。新じゃがの即売ほか、ふれあいコンサート・歌謡ステージ、花火大会など多数のアトラクションを楽しむ
【問い合わせ先】小清水町役場産業課商工観光係 TEL(0152)62-4481



2018網走ラグビーフェスティバル【網走市】8月4日（予定）

【開催場所】網走スポーツ・トレーニングフィールド
【イベント内容】国内ラグビートップチームによるオープン戦
【問い合わせ先】網走市教育委員会スポーツ課 TEL(0152)43-3647

史跡、文化財、隠れスポット vol.1

網走信用金庫の営業エリア内の
魅力ある場所を紹介します！

モヨロ貝塚館



今から約1300年前の網走に暮らしたオホーツク文化の人びと「モヨロ人」について、「住居」「墓」「貝塚」のテーマごとに展示・紹介しています。併設する「墓域展示室」では、発掘された墓地の様子を間近に見学できます。

取材担当者Ⅰのココに注目！

オホーツク文化は長い間謎とされてきましたが、米村喜男衛（よねむら きおえ）さんの研究で明らかになりました。本職を床屋としていたが、考古学への情熱が大発見へと繋がりました！

網走市立郷土博物館



網走をはじめとするオホーツクの豊かな「自然」と古代から現代に至る「歴史」の流れを展示しています。網走市民の方も積極的に博物館の活動に参加し、郷土資料の収集などを行なっています。

取材担当者Ⅰのココに注目！

本館建物は北国に新しいモダニズム建築を誕生させた多彩な建築家『田上 義也（たのうえ よしや）』の作品です。近代建築の三大巨匠フランク・ロイド・ライトに師事し、帝国ホテルの建設にも携わっています。ライトから学んだ造型を残しつつ、まるで彫刻のようながっちりとした力強さを感じる作品です。

網走市立郷土博物館分館（モヨロ貝塚館）

住所：網走市北1条東2丁目
電話番号：0152-43-2608
営業時間：9：00～17：00（11月～4月は16：00）
定休日：10月～6月は月曜日、祝日、年末年始 ※7月～9月は無休
入館料：大人 300円、高校生・大学生 200円、小・中学生100円

網走市立郷土博物館

住所：網走市桂町1丁目1番3号
電話番号：0152-43-3090
営業時間：9：00～17：00（11月～4月は16：00）
定休日：月曜日、祝日、年末年始
入館料：大人（高校生以上）120円、小人（小・中学生）60円

特集!

オホーツク地域の映画ロケ地



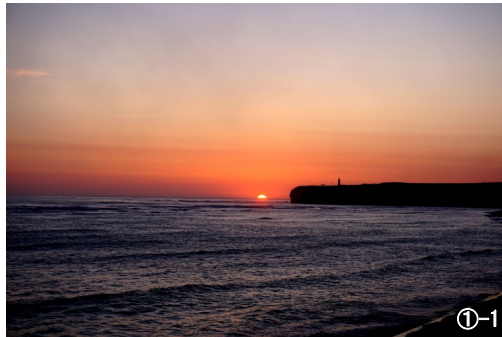
Prat 1

オホーツク地域は映画ロケ地の宝庫です。是非、オホーツクゆかりの映画をご堪能し、聖地巡礼(映画ロケ地巡り)を楽しんでください。



①-2

能取岬付近：夫・徳次郎終焉の地から持ち帰ったとされる石を、生存を信じて待つつたちが海へ投げ捨てるシーン。そしてつが青年となった修二郎に独立するよう言い渡すシーン。夕日が落ちる時間も絶景です。(地図①-1) ▶



①-1

◀大曲湖畔園地：つと修二郎が吹雪の中ソリで嚙米を運ぶシーン。その時使われたソリは道の駅に展示されています。夏には約150万本のヒマワリが一面を覆います。(地図①-2)

北の桜守 (2018年)

監督：滝田洋二郎

出演：吉永小百合、堺雅人ほか

映画女優吉永小百合氏にとって節目となる120本目の作品。容赦ない北海道の寒さと戦後の貧しさの中、命懸けで息子を守り育てた母と子の物語。

映画ロケ地：【網走市】能取岬付近(①-1)、大曲湖畔園地(①-2)、道の駅流水街道網走(撮影セット)(①-3、①-4)



①-4

①-3

◀道の駅流水街道網走：北の桜守で実際に使用された撮影セット(江連食堂とソリ)が常設展示されています。(地図①-3、①-4)



②-1

◀氷上のシーン。背景に建物等が映らないため、本当に南極で撮影したかの様な迫力です。(地図②-1)



②-1

映画紹介の案内板。(地図②-1) ▶

南極料理人 (2009年)

監督：沖田修一

主演：堺雅人

南極観測隊に料理人として参加した西村淳原作のエッセー「面白南極料理人」の映画版。

映画ロケ地：【網走市】能取岬(②-1)、呼人トレーニングフィールド(②-2)



③-1

◀少年・太一とヘレンが遊ぶシーン。少年と子ぎつねの微笑ましい姿と美しい風景が印象的です。(地図③-1)



③-1

エンディングにも使用。(地図③-1) ▶

子ぎつねヘレン (2006年)

監督：河野圭太

主演：大沢たかお

広大な北海道の大自然を舞台に、子ぎつねと少年の心温まる交流を描くやさしさと感動の物語。

映画ロケ地：【網走市】能取岬(③-1)、感動の径(③-2)、東京農業大学オホーツクキャンパス(③-3)、【美幌町】美和南会館(③-4)【小清水町】小清水原生花園(③-5)、土別治山の森(③-6)、オホーツクの村(③-7)



④

◀北見市常呂町・カーリングホール：カーリングシーン。平昌(ピョンチャン)オリンピック銅メダル・LS(ロコ・ソラーレ)北見の練習拠点です。施設ではカーリングの体験も楽しめます。(地図④)

シムソズ (2006年)

監督：佐藤祐市

出演：加藤ローサ、大泉洋ほか

常呂町の女子高校生がカーリングチームを結成し、紆余曲折を経て成長する青春映画。

映画ロケ地：【北見市】北見市常呂町・カーリングホール(④)



映画ロケ地マップ

出典：国土地理院ウェブサイト
<https://maps.gsi.go.jp/#5/36.5978891330702/140.625/&base=pale&is=pale&disp=1&vs=c1j0h0k0l0u0t0z0r0s0f1>



⑤-2

◀寅次郎とリリー(浅丘リ子氏)が身の上話をするシーン。現在も昔の面影を感じることができます。(地図⑤-2)



⑤-3

寅次郎が吹き売りするシーン。(地図⑤-3) ▶

男はつらいよ 寅次郎忘れな草 (1973年)

監督：山田洋次、主演：渥美清

主人公寅次郎が全国を舞台に、出会ったマドンナと恋愛模様を繰り広げながら、何か騒動を起こす人情喜劇。

映画ロケ地：【網走市】網走駅(⑤-1)、網走橋(⑤-2)、網走神社の石碑(⑤-3)【美幌町】美幌峠(⑤-4)

編集後記

網走は現存する全国4カ所(網走市、宮城県石巻市(牡鹿町)、千葉県南房総市(和田町)、和歌山県太地町)の捕鯨基地のひとつであり、道内唯一の捕鯨基地です。現在は、IWC(国際捕鯨委員会)の商業捕鯨モラトリアム決議によってミンクジラを含む13種類の大型鯨類の商業捕鯨が禁止されていますが、毎年8、9月頃にはIWC管轄外の鯨種であるツチクジラが農林水産大臣の許可のもと捕獲され、網走港に水揚げされています。市内には2社の捕鯨会社(三好捕鯨・下道水産)が今も活動を続けているとともに、昨年からは網走市沖での調査捕鯨が30年ぶりに行われるなど、捕鯨の灯を消さないよう一所懸命頑張っています。